

うと市議会だより



編集 / 議会だより編集委員会
発行 / 宇土市議会 令和2年11月1日発行
宇土市浦田町51番地
TEL 0964-22-1111 FAX 0964-22-6313
<https://www.city.uto.lg.jp/>



「NHKグローバルメディアサービス提供」

正代関、秋場所優勝、大関昇進おめでとう！

大相撲秋場所で宇土市出身の正代関が、見事、初優勝を果たし、大関昇進を決めました。明治42年夏場所で優勝制度が設けられて以降、熊本県出身力士として初めての優勝という歴史的快挙に、宇土市はもちろんのこと、熊本県全体が大らかな感動と喜びにつつまれました。

主な内容

P2	令和2年9月定例会
P4～P14	一般質問
P15～P16	委員会報告
P17	議案・陳情等の議決結果
P18	編集後記

令和2年 9月定例会

9月定例会を9月4日から9月23日まで、20日間の会期で開催しました。

市長提出議案として、宇土市人権擁護に関する条例の一部改正など条例関係4件、令和2年度一般会計補正予算など予算関係7件、決算関係10件、宇土市教育委員会委員の任命の人事案件が1件、専決処分の報告及び承認4件、その他2件、議員提出議案としてインターネット上での人権保護を求める意見書など2件が上程されました。

このうち、水道事業会計決算及び公共下水道事業会計決算を除く決算関係の8議案については、決算審査特別委員会を設置、付託し、次期定例会(12月議会)までの間、閉会中の継続審査としました。

その他の議案については、いずれも原案のとおり決定しました。議案の主な内容は下記のとおりです。なお、議決結果は17ページに、各委員会での審査内容は、15～16ページに記載しています。

専決処分

◆令和2年度宇土市一般会計補正予算(第6号)
歳入歳出それぞれ3億2,489万1千円増額し、総額を240億9,374万5千円とする。主なものは、新型コロナウイルス対策くらし応援商品券事業、小規模企業者事業継続給付金事業(新型コロナウイルス対策分)の増額補正。

◆令和2年度宇土市一般会計補正予算(第7号)
歳入歳出それぞれ4,392万7千円増額し、総額を241億3,767万2千円とする。主なものは、令和2年7月豪雨災害対策経費の増額補正。

◆令和2年度宇土市一般会計補正予算(第8号)
歳入歳出それぞれ2億9,609万9千円増額し、総額を244億3,377万1千円とする。主なものは、光ブロードバンド基盤整備事業(新型コロナウイルス対策分)の増額補正。

◆令和2年度宇土市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
歳入歳出それぞれ130万3千円増額し、総額を43億9,054万2千円とする。新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯に対する国保税の減免に伴う還付金の増額補正。

条例

◆宇土市人権擁護に関する条例の一部改正
部落差別の解消の推進に関する法律等の施行に伴い、本市の人権施策をより一層

推進する必要があるため、条例を改正するもの。

【主な内容】

1. 題名を「宇土市部落差別等をなくし人権を擁護する条例」とする。
2. 国、県及び各種関係団体等と連携し、必要に応じて行う人権に関する調査等について規定する。
3. あらゆる差別に対応するための相談体制の整備について規定する。

【施行日】

公布の日

◆宇土市公民館条例の一部改正

平成28年熊本地震で被災した宇土市中央公民館の再建に伴い、これまで併設していた宇土公民館等の位置を明確化するため、条例を改正するもの。

【主な内容】

1. 宇土公民館が中央公民館に併設する旨の規定を削る。
 2. 各地区公民館の設置場所の整備を行う。
- 【施行日】
令和2年10月1日

予算

◆令和2年度宇土市一般会計補正予算(第9号)
歳入歳出それぞれ4億3,899万8千円増額し、総額を248億7,276万9千円とする。主なものは、ふるさと宇土応援基金経費、網田コミュニケーションセンター建設事業の増額補正。

◆令和2年度宇土市一般会計補正予算(第10号)
歳入歳出それぞれ2,701万8千円増

額し、総額を248億9,978万7千円とする。主なものは、インフルエンザ予防接種事業(新型コロナウイルス対策分)の増額補正。

人事

◆宇土市教育委員会委員の任命(任期4年)
近藤 修さん(再任)

その他

◆財産の取得

予定価格2,000万円以上の財産を取得するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるもの。

【取得する財産】

児童生徒用タブレット端末

【取得の方法】

随意契約

【取得価格】

単価契約 1台 42,185円(消費税及び地方消費税相当額を含む)

【取得見込数】

2,800台

【契約の相手方】

富士電機ITソリューション株式会社
熊本支店



◆令和2年度宇土市一般会計補正予算(第9号)

歳入歳出それぞれ4億3,899万8千円を増額し、総額を248億7,276万9千円とする。

費目 (歳出概要)	補正額 (千円)	歳出の主なもの () 内は補正額【単位：千円】 ▲は減額補正
議会費	620	職員給 (620)
総務費	278,922	ふるさと宇土応援基金経費 (161,630), 網田コミュニティセンター建設事業 (87,344), 社会保障・税番号制度経費 (11,418), まちづくり活動支援事業 (1,500), 家屋全棟調査実施事業 (1,056)
民生費	88,761	被災地支援事業【令和2年7月豪雨災害】(4,559), 国保会計繰出金経費 (2,080), 障害者福祉サービス事業経費 (1,961), 生活困窮者自立支援事業 (1,584), 老人福祉一般経費【新型コロナウイルス対策分】(1,567), 介護保険特別会計繰出金経費 (1,494)
衛生費	▲5,422	職員給 (▲9,958), 環境衛生費一般経費 (5,106)
農林水産業費	20,760	緊急自然災害防止対策事業【林地崩壊防止事業】(11,465), 緊急自然災害防止対策事業【農村集落整備単独事業】(2,929), 有害鳥獣対策経費 (2,778), 水産基盤整備事業 (1,409), 適正化事業経費 (1,200)
商工費	▲12,800	職員給 (▲6,050), 商工振興費一般経費 (▲6,000)
土木費	65,279	防災広場整備事業【復興基金創意工夫分】(38,403), 道路維持一般経費 (10,000), 公営住宅維持管理経費 (9,984), 河川監視システム経費 (7,115)
消防費	▲770	消防団経費 (1,466), 常備消防費 (▲1,452), 熊本県消防ポンプ操法大会経費 (▲1,314)
教育費	3,648	大太鼓収蔵館空調等整備事業 (9,352), 職員給 (▲9,194), 震災対策事業【文化課分】(1,449), 天神山古墳保存修理事業 (1,359)

「決算審査特別委員会」を設置 (R2.9.23)

○決算審査特別委員会

委員長	副委員長	委員
佐美三 洋	今中 真之助	園田 茂 嶋本 圭人 平江 光輝 野口 修一 藤井 慶峰 村田 宣雄

≪決算審査特別委員会とは≫

歳入歳出予算執行の実績である決算の案件を審査するために設置される委員会のことをいいます。議会が決定した予算が適正に執行されたか、見込んだとおりの行政効果を達成することができたかを審査し、その結果は翌年度以降の予算編成や行政執行に生かされます。



令和2年9月宇土市議会定例会 一般質問一覧表

【一般質問】

発言順	氏名	質問事項（大項目）	掲載ページ
1	園田 茂	(1) 轟水源公園の残り区間の道路拡幅について (2) 人口減少と少子化対策について (3) 正代関の応援体制について (4) 南部農免道路について (5) 宇土市ジュニアスポーツ応援委員会について	5
2	宮原 雄一	(1) 消防団員の充実強化法について	6
3	檜崎 政治	(1) 新型コロナウイルス対策について (2) 市税等の納入について	7
4	野口 修一	(1) 認知症予防から学ぶ健康づくり (2) ノーマライゼーション	8
5	中口 俊宏	(1) 児童・生徒の学力向上対策について (2) 安全・安心なまちづくりについて	9
6	藤井 慶峰	(1) 安心安全な給食を提供するために地産地消の更なる推進を	10
7	芥川 幸子	(1) 避難情報等の伝達手段の強化について (2) 認知症高齢者の暮らしの安心について (3) がん患者等への外見ケアの支援について	11
8	杉本 信一	(1) 轟泉水道・旧高月邸の保存活用と国指定に向けた取組について (2) 船場界隈の新たなまちづくりについて	12
9	福田 慧一	(1) 小中学校の少人数学級の実施について (2) 保育所, 学童保育のコロナ感染防止対策について (3) 秋から冬にかけてのコロナ感染症とインフルエンザの同時流行に対する対策について (4) 介護施設, 高齢者施設等のコロナ感染防止対策について	13
10	今中 真之助	(1) 指定管理施設について (2) 教育行政について (3) 新型コロナウイルス感染症拡大予防策について	14

※上記質問事項については、一部記事として掲載されていない場合もあります。

定例会における新型コロナウイルス感染症対策

令和2年9月定例会では、新型コロナウイルス感染症対策として、会議時間の短縮を図るため、議員一人当たりの一般質問の時間を30分以内としました。また、会議中はこまめに換気を行い、人の密集を避けるため、一般傍聴の自粛要請や本会議の出席者を最小限にするなどの対策を行いました。



日本名水百選に選ばれている轟水源

轟水源公園の残り区間の道路拡幅について

轟水源公園の残り区間の道路拡幅について



(無所属)

園田 茂 議員

問 市道・北段原線終点部から市道・宮庄3号線までの道路が整備されず狭いままであるが、この区間の道路拡幅に対する問題は何か。

答 この区間の道路拡幅に対する問題点としては、道路の一方に住宅が建ち並んでいることから、用水路を暗渠化し道路として使用する方法があるが、雨の状況によっては用水路が越水することもあり用水路の暗渠化は難しいこと、また、用水路を西岡台側に付け替え、現在の用水路敷きを埋め立てて道路を拡幅する方法は、西岡台の土地が文化財として指定されており、形状を変えられないため、西岡台側への拡幅もできない状況であることがあげられる。

(建設部長)

問 今後の市の見通しについて。
答 この区間は、現状の幅員でバスの通行が可能であることから、当面の間は、現状のままでの利用をお願いしたい。
なお、今後、支障があれば、必要に応じて改善策を講じていきたい。

(建設部長)

正代関の応援体制について

問 宇土市出身力士応援団や正代関宇土市後援会も発足しているが、関脇の地位で10勝できる関取は簡単には誕生しない。いずれは市長が後援会会長となり、市全体で応援体制を作るべきではないか。

答 私が前面に出るのでなく、引き続き後援会を中心に地域と市民の皆様に応援いただき、市としても、引き続き後援会の輪が更に広がるようなサポートをしていきたい。

(市長)

問 市から様々な団体へ補助金を出しているが、正代関宇土市

後援会も補助金の対象としていただけないか。

答 補助金については、現時点では考えていないが、引き続き後援会とタイアップした形で正代関を支えていきたい。その活動の中で当然、行政が費用負担すべきものは議会のご理解をいただきながら柔軟に対応していきたい。

(市長)

南部農免道路について

問 整備が遅れている原因と今後の事業計画について。

答 整備が遅れている原因は、計画路線上に点在していた相続困難等の未登記用地について、関係者との協議等に期間を要したことによるもので、その後本市に寄附採納があつている。また、終点部の計画路線変更の調整等が進んでいないのも原因の一つであり、現在、熊本県が地権者側と協議を行っている。

今後の事業計画は、今年度、未整備区間の実施設計を行う予定であり、令和3年度からその実施設計を基に用地買収と一部工事の実施を計画している。工事の完了は、令和5年度を予定している。

(経済部長)



近年の大きな課題である消防団員不足

消防団員の充実強化法に基づく処遇改善について

法に基づく消防団員の処遇改善について



(六政会)

宮原 雄一 議員

出額は、5,246万2千円となっている。(総務部長)

問 県内14市の消防団員報酬(年額報酬)と、出動手当1回当りの金額の最高額、最低額、また14市の平均金額、そして本市の金額について。更に今後、本市消防団員の処遇改善について。

答 年額報酬は、14市中最高額が31,700円、最低額が15,000円、平均が約20,800円。本市は16,200円で、14市中低い方から2番目となっている。

また、出動手当は、本市と比較可能な11市中最高額が2,300円、最低額が1,500円、平均が約1,900円。本市は火災等災害時の出動の他、訓練や会議等への参加も含め、一律2,200円で、11市中高い方から2番目となっている。

今後、消防団を中核とした地

域防災力の更なる充実強化を図るため、引き続き消防団と連携のもと、消防団員の確保に努めるとともに、報酬等についても他市の状況を参考にしながら、見直しを検討していきたい。(総務部長)

要望 消防団は災害防衛活動や住民の避難支援、被災者の救出救助など大きな成果を上げており、地域住民からも高い期待が寄せられている。年間報酬の見直し等、消防団員の処遇改善の検討をして頂きたい。





宇土郵便局

新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症対策について



(宇土、みらい)
櫻崎 政治 議員

問 新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、感染者に対する根拠のない偏見や中傷が広がっている。本市で差別や偏見、誤報等の拡散等があったのか。

答 新型コロナウイルス感染症対策室では、8月末時点で感染者に関する問い合わせを27件受けている。内容は、感染者が市内のどこに住む方なのか、自分が聞いた噂やインターネット上の情報は正しいのかといったお尋ねが多い。また、特に2件のデマ、誤報が大きく広がり、風評被害を受けられたことを把握している。(健康福祉部長)

問 差別や偏見、誤報SNS等による拡散などの対策は。

答 感染者やその家族はもちろん、全く関係のない企業や市民

が差別や偏見、風評被害等で苦しむということは、決して許されることではない。

本市としては、様々な情報が錯綜し、市民の皆様が誤った情報に惑わされることなく、冷静な対応と感染予防の徹底に努めていただくよう、これまであらゆる手段を活用し、正しい情報の発信と啓発に努めてきた。具体的には、7月末から防災行政無線での放送をはじめ、市のホームページやフェイスブック、市公式LINEにおいて、「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に対する市長メッセージ」を掲載発信している。(市長)

市税等の納入について

問 他団体で採用事例のある、口座振替以外の納付方法等(ペイジー収納サービス・コンビニ納付・クレジットカード納付)

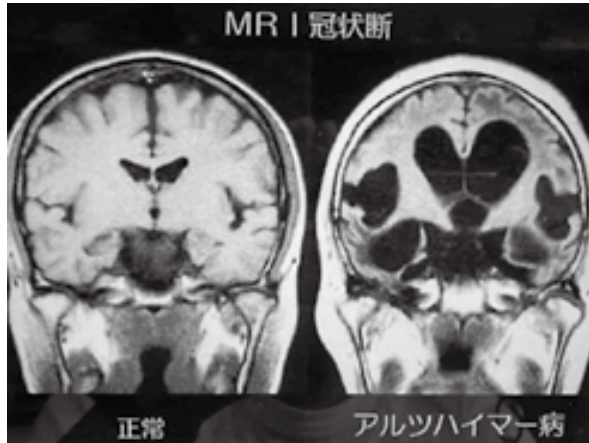
について、どのように考えているか。

答 税のコンビニ納付は、県内14市のうち、7市が導入しているが、クレジットカード納付は1市、ペイジー収納サービスは導入実績がない。いずれの納付方法も、導入時経費や維持管理費、比較的高い手数料が必要であり、今後も市としては、コストが安く、安全、便利で期限内にほぼ確実な納税が得られる口座振替の推進に力をいれていく。ただ、社会情勢や市民の生活様式の変化、他市の状況については引き続き注視していきたい。

なお、仕事などで市役所や金融機関の営業時間内に支払いができないという方には、口座振替を勧めるとともに、時間外や土日祝日でも郵便局のATMで納付できる、ゆうちょ銀行指定の払込書を送付し個別に対応している。(市民環境部長)

要望

今後、納付書に各金融機関の納付可能時刻や、ゆうちょ銀行の払込書について記載するなど、何回も納入のために行政、金融機関に行かなくて済むような取組を考えて頂きたい。



健康な脳と進行したアルツハイマー病の脳

アルツハイマー病予防は生活習慣改善で／パートナーシップ制度



(宇土市政研「志」)

野口 修一 議員

アルツハイマー病予防は生活習慣の改善で

問 アルツハイマー病になりやすい生活習慣の検証と研究について伺いたい。

答 研究でアルツハイマー病には、血管及び代謝に関する症状、いわゆる生活習慣病が関連していると考えられている。糖尿病や高血圧症等の生活習慣病を予防すること、既に生活習慣病がある場合は、その治療を行うことが有効であり、適切な生活習慣は多くの疾患を予防できるとされている。
(健康福祉部長)

アルツハイマー病治療の最新事情とWHO推奨の健康法について

問 アメリカの脳学者たちが臨床研究しているアルツハイマー型認知症の治療法であるリコド法とWHOが推進するアルツハイマー病予防の中高年の生活習慣について。

答 リコド法では、医学的根拠に基づき、食事内容や生活習慣を改善し、更には、炎症を取り除き、ホルモンや栄養を適正化する等、身体を整える機能性医学の手法をとっている。WHOのガイドラインでは、運動の習慣化、禁煙、アルコール摂取の抑制、健康的な食事、血圧、コレステロール、血糖値のコントロールを減らすことができるとしている。また、アルツハイマー病は高齢者の病と思われがちだが、40代からアルツハイマー病の進行は始まり、症状がなくなるとも生活習慣を見直すことで将来の発症を防げるとしている。
(健康福祉部長)

補足 リコド法の治療を簡単に説明すると、野菜中心の食事、身体を動かす、8時間の睡眠、夕食は寝る3時間前まで、ストレス解消がなにか必要とある。運動は、1日に45～60分、週に

4～5回程度必要。

ノーマライゼーションの理解について

問 市としてのノーマライゼーションに関する理解について。

答 ノーマライゼーションとは、障がいのある人もない人も互いに支え合い、地域で生き生きと明るく豊かに暮らせる社会を目指すという理念である。
(健康福祉部長)

パートナーシップ制度について

問 精神科の学会では、30年前から現在の性的マイノリティー(LGBT)を性同一性障害という言葉で精神障害者として社会に理解してもらうことが始まった。ノーマライゼーションの考えからLGBTの人たちに公営住宅等の公的施設利用を許可するパートナーシップ制度導入の考えはあるか。

答 本市としては、引き続き市民の皆様への啓発に努めるとともに、LGBTの方々の声にしっかりと耳を傾け、パートナーシップ制度の導入を含め、効果的な施策の実現に取り組んでいく。
(市長)



市道中央線浦田町付近

安全・安心なまちづくりについて (交通安全対策)

安全・安心なまちづくり について



(宇土市政研 一志)

中口 俊宏 議員

問 地域の要望を踏まえて、宇土市から警察へ交通規制等の要望を続けているが、その進捗状況について。一つ目が市道中央線の大形車両の時間帯の通行禁止の交通規制、2つ目が南段原交差点における右折矢印信号の設置、3つ目が市役所から国道57号線大曲踏切方面への渋滞解消対策。

答 一つ目の市道中央線の交通規制は、夜間帯の大形車両の通行規制を行うことで警察と協議を進めており、現在警察で規制の範囲、標識の設置場所等の検討を行っている。2つ目の県道川尻宇土線南段原交差点の市道側の右折矢印信号機の設置は、本市が交差点の整備を行い、今年度中に設置できるよう手続きを進めている。3つ目の大曲踏

切交差点から市役所方面の渋滞解消は、現在当該個所の渋滞状況等の調査を行っており、今後渋滞解消策を検討する。

(市民環境部長)

児童・生徒の学力向上 対策について

問 学力向上対策として、学力調査の結果の分析を行い、課題を明確に把握することが必要である。過去3年間の学力調査の結果と課題について。

答 全国学力テストは、毎年4月、小学校6年生と中学校3年生を対象として実施している。過去3年間の結果を、県平均と比較した場合、小学校は国語でやや高い、中学校は国語、数学でやや低い。また平成31年度の中学校英語は低い状況。課題として、平成31年度の調査結果から、小学校の国語は書くこと、算数は図形領域で少し劣ってい

る。中学校は、国語で書くこと、数学は数と式、英語は聞くことで少し劣っている点が見られた。

(教育部長)

問 教育委員会においては、これらの学力テストの調査結果から分析を行い、学校毎の課題を明確にし、改善策が検討されていると思うが、今後の学力向上対策について。

答 教育委員会では、学力調査と学力状況調査のクロス集計から、学力向上に有効な取組を分析し、生活リズムを徹底することの大切さなど、全小中学校で共通理解し、実践化を図っている。また、分かる楽しい授業づくりについて県が示した授業の5つの心得を明示し、児童生徒の視点に立った授業改善など各学校へ指導している。

今後の対策は、12月の県の学力調査と市独自の学力調査の課題を分析し、市全体で共通実践事項を設け実践化を図る。各学校では課題をもとに、学習規律と授業改善の2点から改善プランを立て実践するとともに、課題意識をもって授業改善を図り、個に応じた補充学習の充実を図る。

(教育部長)



宇土市の学校給食

学校給食の地産地消と食の安全について

学校給食の安心安全の観点から更なる地産地消の推進を



(無所属)

藤井 慶峰 議員

問 自由貿易協定の発効によって安価な農産物の輸入が増加して遺伝子組み換え作物やゲノム編集作物、成長ホルモン剤を食べさせて育てた牛や豚、鶏の肉が輸入されている。人間にとつて極めて危険。子どもたちの健康を守るためには、安心安全な食材を使うべき。

香川県三豊市の学校給食は、出来る限り地元産食材を利用し、農家は出来る限り農薬を使わずに栽培した野菜を提供しておられる。その結果、子供たちの体温が上がって免疫力が高くなり病気に強い体になった。

地産地消を更に推進することと学校給食における安心安全の為の食材産地の現状と今後の対応についてお伺いしたい。

答 国における食の安全確保の

対策については、食品安全基本法により内閣府に設置された食品安全委員会が科学的知見に基づき食品健康影響評価を行い、その結果に基づいて厚生労働省、農林水産省、消費者庁が規制等の措置を実施している。

また、リスク管理機関である厚生労働省は食品衛生法等に基づき対策に取組んでおり、主として、食品中の放射性物質対策、食中毒対策、BSE対策、検疫所における輸入品の監視検査による安全確保、食品に残留する農薬等の規制、食品中の汚染物質対策、食品添加物の安全性確保、遺伝子組み換えの安全性確保等が実施され、食の安全が確保されている。

食材の調達には、学校給食法に基づき学校給食衛生管理基準により食品の選定を実施している。本市で使用している食材の産地は、主食として週3回提供する

米飯の「米」は宇土市産、副菜である食品の内「加工食品を除く肉類」「生鮮野菜」については概ね県産又は国産を使用している。

週2回提供するパンは、県産共同工場で製造されているが、原料の小麦粉は、県産を概ね10%使用されているものの、その殆どはアメリカ産とカナダ産となっている。

また、加工食品の食材や調味料の原料等においては、外国産が含まれることもある。

今後、食材調達については、安心安全は勿論のこと量・品質・規格・価格・配送等を踏まえた安定供給が確保されなければならぬ課題があるが、より多くの国産、地場産食材の使用推進に取組んでいきたい。(教育長)

要望 国産の小麦粉は10%で、他は、アメリカ産とカナダ産ということは、食品の安全性に問題が出てくる可能性がある。

学校給食の安心安全な食材の確保とその為にも更なる地産地消を推進して頂きたい。



令和2年1月 宇土市で開催されたセミナー「医療・介護・行政の連携～乳がん診療から～」

がん治療中の方を応援するために外見ケアの支援を

避難情報等の伝達手段の強化について

問 国は、台風や大雨の際、住民に避難情報などを知らせる防災行政無線の受信機を各家庭に配備する事業を加速させている。本市では戸別受信機の配備促進を検討されたのか。また、防災行政無線等を利用した避難情報の配信促進の取組について伺いたい。

答 検討した結果、費用面と、一般家庭への配備のデメリットも考慮し、追加配備を見送っている。気象状況により防災行政無線の音声が届き取りにくい場合は、放送された内容を確認する方法として、電話応答装置を整備している。また、必要な情報を提供できるよう、お知らせメールや、宇土市公式フェイスブック、宇土市公式LINE@などのインターネットを利用



(公明党)

芥川 幸子 議員

した情報配信を推進している。
(総務部長)

認知症高齢者の暮らしの安全について

問 「宇土市認知症ケアパス」の活用状況について。

答 認知症ケアパスとは、認知症の病状の進行に応じた適切な対応方法、介護保険サービスや医療の提供の流れをまとめたリーフレットで、昨年、新たな取組や相談機関の追加など、内容を充実させる改定を行っている。市のホームページからダウンロードして使用することになったのだが、併せて印刷したものが高齢者支援課窓口などに用意し、手軽に役立ててもらおうようにした。(健康福祉部長)

問 認知症高齢者の事故補償について。

答 県外には、認知症の方が他人を負傷させ、財物を壊すなど、

法律上の損害賠償責任を負う場合に備えた保険に、自治体が保険契約者として加入しているところがある。

今後、認知症高齢者の増加は確実であり、そのような事案が増加することも想定して他市町村の事例を収集し、費用対効果並びに制度導入の必要性について検証していく。(健康福祉部長)

がん患者等への外見ケアの支援について

問 がん治療の副作用として脱毛などがあり、外見ケアの支援も必要だと思う。がん治療中の方を応援するために、医療用ウィッグなどの購入費に対して助成をお願いしたい。

答 抗がん剤治療による副作用の一つである脱毛症状は、多くの患者を悩ませ、就労や社会参加などに支障がある場合も考えられる。医療用ウィッグの購入費用助成は、社会生活上の不安を緩和し、経済的不安を軽減することは理解できる。今後、本市においても、その必要性について検討していく。

(健康福祉部長)



船場橋界限

歴史的資源を活用したまちづくりについて

轟泉水道、旧高月邸の 保存活用と国指定に向けた 取組について



(無所属)

杉本 信一 議員

問 轟泉水道と旧高月邸の保存と活用の現状について。

答 轟泉水道は、現存する日本最古の上水道として、轟泉簡易水道組合維持管理のもと、約80戸の世帯で生活用水として利用されており、市指定文化財旧高月邸にも轟泉井戸が今も使える状態で残されている。現在、土日、祝日に限り一般公開をしている。

問 国指定に向けた今後の取組について。

答 国の文化財指定を目指すため、学識経験者等で構成される検討委員会を設け準備に入った段階ではあるが、今後、文化財としての、学術的な価値付けを明らかにし、国指定文化財の早

期実現に向けた取組を進めていく。

問 轟泉水道の積極的活用について、船場橋たもとの最終井戸まで水を通すことについてどう考えるか。

答 轟泉水道を文化財として適切に保存し、後世に継承するためには将来的に必要なことと考える。轟泉水道の本質的価値を後世に保存継承をしていくためには、破損した水道管の修繕が必要となる。国の文化財指定に向けた取組とともに、今後、検討していく。

船場界限の 新たなまちづくり

問 船場界限の歴史的資源の重要性と活用について。

答 船場橋一帯は、16世紀末頃に小西行長公によって運河とし

て整備され江戸期には物流の拠点として、経済活動においても大変重要な場所であった。現在も、当時の船着場跡や護岸の石垣等の歴史的遺産が残っている。これらの文化財を活用したまちづくりに積極的に取組み市中心部への来訪者の増加につなげたい。

震災後空き地となった周 辺の土地利用について

問 市では、第6次総合計画前期基本計画の中で、宇土地区のまちづくりの基本的考えを示している。今後、計画を実行するに当たっては用地が必要である。現在、空き地となっている土地が船場界限に有り、計画を具体化するには最適の場所と考えるが、活用の検討はできないかお尋ねしたい。

答 船場界限一帯を整備するのであれば、現存する日本最古の上水道である轟泉水道と絡めて整備したい。しかし、財源問題等の課題もあり、しばらく時間をいただき研究をさせていただきたい。



ワクチンで病気を予防します!

10月からインフルエンザ予防接種の対象者拡大と接種料が軽減される。多くの人々が接種し感染予防を

小中学校の少人数学級の 実施を



(日本共産党)

福田 慧一 議員

学童クラブ、保育所の新型 コロナ感染防止策について

問 学童クラブや保育所でも定員の基準を少人数に見直し感染防止と安心安全な保育ができるよう国に求め、慰労金支援を要望すべきである。

答 定員以上の利用児童がいる施設は、人員の適正化を図り、密集・密接を回避する必要性があると認識している。施設の新設や増築、職員の増員など、「第2期子ども・子育て支援事業計画」に掲げる施設整備の前倒しの実施を含めて、適切に対応していく。
(健康福祉部長)

インフルエンザ予防接種 の対象者拡大と接種料の 負担軽減について

問 新型コロナウイルスとインフルエンザが秋から冬にかけて同時に流行する恐れがある。同時に流行すれば医療機関も大変である。

接種対象者を広げ接種料金の負担軽減をはかるべきだ。

答 より多くの住民がインフルエンザ予防接種を受けることが必要と認識している。これまでの接種対象年齢や料金の本人負担額の見直し等、来月からの事業実施に向け、今定例会閉会日に関係議案を追加提出する予定である。
(健康福祉部長)

高齢者や地域での新型「コロナ感染防止対策について」

問 新型コロナウイルスの感染拡大をおさえるため、今必要なことはPCR検査を大幅に増やし、無症状の陽性者を見つけ保護し、この陽性者の関係する職場や地域、高齢者施設などは集中的に検査ができるよう宇城管内でもPCR検査センターを早く作ることだ。取組はどうなっているか。

答 熊本県では一日当たりのPCR検査実施数を約1,400件に増やすべく、「地域PCR検査センター」の増設、医療機関や民間検査機関、大学などの協力を得られるよう取組んでいる。県宇城保健所でも宇土地区医師会と協議中である。
(健康福祉部長)



感染症対策を講じながら運営するecowin宇土アリーナ(市民体育館)

市の公共施設管理を担う指定管理者に寄り添う支援を求める

指定管理施設について

問 平常でも指定管理施設の運営事業者の経営状況は厳しいと聞くが、新型コロナウイルス感染症による影響はどうか。

答 特にコロナ禍による影響で運営が厳しいと回答した施設は3施設あり、4・5月の対前年同月比の収入減額及び減少率は、宇土市健康福祉館は約274万円減でマイナス48%、宇土市民会館は約168万円減でマイナス22%、社会体育施設は約101万円減でマイナス10%である。(企画部長)

問 3月期や、6・8月期も入ると更に減収は顕著になるだろうし、9月以降も減収が長引く可能性が高い。指定管理事業者との非常時におけるリスク分担の内容と支援策はどうなっているか。また今後継続的に市と指定管理者間で協議の場が必要



(宇土市政研「志」)

今中 真之助 議員

ではないか。

答 非常時のリスク分担については、これまで利用料金等の収入に関して協定書に記載がなかったが、今回のコロナ禍を受けて各施設で見直しを行いたい。支援策については地方創生臨時交付金を活用し、消毒液やマスク等の購入費用として市内15施設に対して1施設一律10万円を支給し、特に影響を受けている3施設に対して一律10万円の休業要請協力を支給する。協議の場については、指定管理施設の実情を把握し有効な対策を講ずるためにも連携を密にしたい。(企画部長)

教育行政について

問 4年前に教育機会確保法が施行されて以降、民間のフリースクールが県内でも増加傾向にある。本市には未だ存在しないが、市外のフリースクールを選

択する児童、生徒が増えつつあるという認識だ。本市のフリースクールに対する考え方を尋ねる。

答 本市には、教育委員会が設置・運営する学校復帰等の支援を目的とした「ほっとスペース」がある。現在、本市には4人がフリースクールに通学している実態があるが、その前の段階で、「ほっとスペース」の利用を促していく方針である。(教育部長)

問 平成4年に文科省は、校長裁量でフリースクールの出席を学校の出席として認めて良いという通知を出しているが、本市では未だ出席扱いとなっていない。今後はどうか。

答 市教育委員会では、文科省が定める要件の判断基準として、「1ヶ月に1回は学校と児童生徒・保護者が顔を合わせる」と等、出席扱いにすべきかを協議の上、最終的に学校長が決定するとしている。今後も家庭や関係機関との連携のもと、個々の児童生徒に応じたきめ細かな指導や社会的自立への支援を行っていく。(教育部長)

総務市民

総務部・企画部・市民環境部
行政委員会などを所管



平江光輝委員長

《議案関連》

令和2年度宇土市一般会計補正予算（第9号）

問 家屋全棟調査について、宇土市全体の家屋数はどれくらいか。

答 令和2年度当初課税分での家屋数は約19,500棟である。

問 実際、調査が終わった地区に未評価家屋は何棟程度あったのか。

答 未評価家屋は、調査が終了している宇土地区、花園地区、轟地区、走湯地区、緑川地区、網津地区の合計で約2,710棟、網田地区は現在調査中である。

（委員から意見） 自主財源の確保にも繋がるため、適正に調査を行っていたらどうか願います。

問 豪雨災害に伴う職員派遣について、令和2年7月豪雨の被災地へ職員を派遣していると聞いているが、派遣した人数や業務内容について詳しく聞きたい。

答 豪雨災害が起きた日の7月4日から、物資支援と人的支援の班を編成し職員派遣を行っている。現在までの派遣人数は、実人数で90人、活動日数を掛けた延べ人数で267人である。業務内容としては、主に災害ごみの処理、避難所対応、罹災証明業務、相談窓口業務に従事しており、その他にも保健師

の派遣や文化財保護業務に従事するための文化課職員の派遣も行っている。

問 ふるさと宇土応援寄附金について、寄附金額は前年の8月末に比べてどの程度増えているのか。

答 前年の8月末と比べて約3.5倍の1億2千万円が集まっている。また、9月15日時点の寄附額が2億円を超えており昨年度1年間の寄附額を半年間で超えた状況となっている。

問 寄附金の額が大幅に増えているが、何か新しい取組を行ったのか。

答 返礼品として新たに追加した肉関連の商品がふるさと納税サイトでランキング1位になるなど好評を得ており、寄附金の増額に繋がっている。

令和元年度宇土市財政の健全化判断比率

問 新型コロナウイルスの流行が日本経済に大きな影響を及ぼしているが、宇土市の財政においても税収が減るなど厳しい状況が予想される。今後の財政運営についてどのように考えているのか。

答 今年度の法人市民税を除く市税については、何とか予算額を確保できると見込んでいるが、法人市民税については減少することが予想されるため、最終的に、財政調整基金から繰り入れを行わなければならない状況だと考えている。また、来年度においても、厳しい経済状況が続くと予想されるため、財政調整基金を繰り入れて運営していく必要があると考えている。

経済建設

経済部・建設部・農業委員会を所管



宮原雄一委員長

《議案関連》

令和2年度宇土市一般会計補正予算（第8号）

問 宇土市経営継続補助金と宇土市農林漁業支援給付金について、国の経営継続補助金の交付申請を行い、不採択になった方全員に補助金を交付するのか。また、対象者への周知はどのように行うのか。

答 国の経営継続補助金ที่ไม่採択だった方で、条件に該当する全ての方に市の補助金を交付することを想定している。なお、宇土市経営継続補助金については、省力化機械等を令和2年3月1日から5月13日の国の補助対象期間外に購入された方に交付する予定である。周知については、10月号のJAの広報誌などにチラシを折り込む予定。

令和2年度宇土市一般会計補正予算（第9号）

問 河川監視カメラを新たに4箇所設置予定とのことだが、今後さらに増設する予定があるか。また、県の防災システムのよ

うに市内全ての河川監視カメラを1画面で同時にみるようなシステムの導入予定はあるのか。

答 今回の設置で、市内の主な河川の監視体制が整い、住民にも市ホームページからリアルタイムに発信できるようになる。今のところさらなる増設の予定はない。また、市内全ての監視カメラを同時に監視できるシステムの導入については、危機管理の観点から、今後、検討していきたい。

《議案以外》

地籍調査誤り修正の進捗及び今後の予定について、執行部から報告

令和2年度においては、『平成23年度調査区域の14字』及び『平成24年度調査区域の7字』の計21字の再調査を実施しており、6月の地権者説明会後、7月から現地立会を開始している。今後は、10月末までに現地立会を終了し、測量を行う予定。また、昨年度、再調査を行った区域の調査結果の閲覧を8月6日から8月25日まで、地区公民館等で実施した。今後は、閲覧結果を踏まえて調製を行い、国県へ認証請求を行う予定。

文教厚生

健康福祉部・教育委員会を所管



西田和徳委員長

《議案関連》

令和2年度宇土市一般会計補正予算(第8号)

問 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業の内容について。

答 マスクや消毒液など感染防止に関する消耗品や備品の購入、消毒作業などに係る人件費等について、1施設当たり50万円を上限に支援を行うものである。

問 認可外保育所も対象となるのか。

答 対象となる。小規模保育所2施設を含む認可保育所15施設と認可外保育所1施設の合計16施設分の予算を計上している。

問 小学校における新型コロナウイルス感染症対策事業について、合理的配慮協力員として2人分の人件費が計上されているが、どのような業務を行うのか。

答 特別支援教育において、教育上の配慮が必要な子どもに対して、その子に必要な支援のコーディネートを行うもので、宇土小学校と花園小学校に配置をしている。

令和2年度宇土市一般会計補正予算(第9号)

問 地域コミュニティ施設等復旧支援事業補助金について、戸口神社の屋根の補修を行うということだが、神社が文化財等に指定されているのか。

答 文化財に指定はされていないが、地区の集会所として使用されており、コミュニティ施設に該当する。この補助金については、熊本地震の影響があった場合に限り対象とするもので、経年劣化によるものは対象外となる。

問 母子手帳アプリ情報配信サービスの内容について。

答 スマートフォン等で利用できるアプリで、妊婦の健康状態の記録や子どもの成長のグラフ化などが可能である。また、市から各種制度や手続きなど様々な情報を配信する予定である。

問 今後、毎月5万5千円の利用料が掛かってくるが、費用対効果についてどのように考えているか。

答 事業を実施してみないと費用対効果の検証は難しい。市としては、まず登録者を増やすため周知に努めたい。

(委員から要望) 事業開始後には費用対効果の検証をしてもらいたい。

地域高規格道路促進等対策特別委員会



今中真之助委員長

《執行部からの説明》

熊本・宇土道路及び宇土道路における予算配分、用地進捗率、事業進捗率については、前回の報告から変更はあつていない。

宇土道路

調査設計では、「令和2年度八代管内道路改築事業監理業務」、「令和2年度宇土道路外測量設計業務」の2件で契約締結がなされ実施されている。また、新たに「令和2年度宇土道路路外地質調査業務」、「令和2年度宇土道路路長浜橋詳細設計業務」の2件で入札に伴う公告が行われている。

工事では、「熊本57号城塚地区改良7期工事」の契約締結がなされ、実施されている。用地補償関係では、「令和2年度国道57号宇土道路用地関係図書作成業務」、「令和2年度国道57号宇土道路網津地区外用地調査業務」の2件で契約締結がなされ、実施されている。

次に、熊本天草幹線道路の宇土三角間のルートについて、ルートの詳細な検討を行う「令和2年度熊本天草幹線道路検討業務」の契約締結がなされ、実施されている。その他、パネル展示やリーフレット等の資料配布を通じて、計画検討過程の情報をわかりやすく公開するオープンハウスでのア

ンケート調査や市内在住の方を対象に郵送によるアンケート調査が行われている。

また、工事用道路として使用される新村踏切の拡幅工事については、8月24日から国道の高上げ工事が行われており、10月初めから踏切拡幅の工事が実施される計画となっている。宇土道路の工事期間中は、踏切の幅が現在の3mから10.4mまで拡幅され、宇土道路の工事完了後は完成形で、5mの車道に2mの歩道がつく7mに整備される予定。

《主な質疑》

(委員から要望) 熊本西環状道路の高架事業の影響で、一部の家屋が傾いているという報道があつている。宇土道路でも高架など熊本市と同じような工事が行われると思うが、このようなことが起きないように、事前調査をしっかりと行ってもらいたい。

答 事前調査をしっかりと行ってもらうよう国土交通省に要望して行きたい。

問 現在、工事が進められているが、地下水調査は行われているのか。

答 家屋の井戸の水質や水量など、近隣の調査は全て行っている。

(委員から要望) 地下水が影響して地面が陥没したりすることがある。特に網田地区は地下水を利用している家庭が多いため、綿密に調査をし、地下水に影響が少ないルートを検討してもらおうよう国土交通省に伝えたい。

答 水脈を壊さないようなルートの検討を国土交通省に要望して行きたい。

令和2年9月宇土市議会定例会 議決結果一覧

全員賛成の議案等

提出者	番号	件名	議決結果
市長	第73号	令和元年度宇土市一般会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長	第74号	令和元年度宇土市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長	第75号	令和元年度宇土市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長	第76号	令和元年度宇土市北段原土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長	第77号	令和元年度宇土市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長	第78号	令和元年度宇土市漁業集落排水施設整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長	第79号	令和元年度宇土市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長	第80号	令和元年度宇土市入学準備祝金給付基金特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長	第81号	令和元年度宇土市水道事業会計決算の認定について	認定
市長	第82号	令和元年度宇土市公共下水道事業会計決算の認定について	認定
市長	第83号	専決処分報告及び承認を求めることについて 専決第13号 令和2年度宇土市一般会計補正予算(第6号)について	承認
市長	第84号	専決処分報告及び承認を求めることについて 専決第14号 令和2年度宇土市一般会計補正予算(第7号)について	承認
市長	第85号	専決処分報告及び承認を求めることについて 専決第15号 令和2年度宇土市一般会計補正予算(第8号)について	承認
市長	第86号	専決処分報告及び承認を求めることについて 専決第16号 令和2年度宇土市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	承認
市長	第87号	宇土市人権擁護に関する条例の一部を改正する条例について	可決
市長	第88号	宇土市指定居宅介護支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決
市長	第89号	宇土市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決
市長	第90号	宇土市公民館条例の一部を改正する条例について	可決
市長	第91号	裁判上の和解について	可決
市長	第92号	令和2年度宇土市一般会計補正予算(第9号)について	可決
市長	第93号	令和2年度宇土市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	可決
市長	第94号	令和2年度宇土市介護保険特別会計補正予算(第1号)について	可決
市長	第95号	令和2年度宇土市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	可決
市長	第96号	令和2年度宇土市水道事業会計補正予算(第1号)について	可決
市長	第97号	令和2年度宇土市公共下水道事業会計補正予算(第2号)について	可決
市長	第98号	宇土市教育委員会の委員の任命について	同意
市長	第99号	財産の取得について	可決
市長	第100号	令和2年度宇土市一般会計補正予算(第10号)について	可決
議員	発議第3号	インターネット上での人権保護を求める意見書	可決
議員	発議第4号	防災・減災・国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書	可決

報告

報告番号	件名
第8号	令和元年度宇土市財政の健全化判断比率について
第9号	令和元年度宇土市簡易水道事業資金不足比率について
第10号	令和元年度宇土市漁業集落排水施設整備事業資金不足比率について
第11号	令和元年度宇土市水道事業資金不足比率について
第12号	令和元年度宇土市公共下水道事業資金不足比率について

請願・陳情

受理番号	件名	議決結果
令和2年 陳情第1号	人生百年時代におけるシルバー人材センターの決意と支援の要望	採択

～八代市議会と人吉市議会へ義援金を贈りました～

宇土市議会は、8月5日に八代市、8月26日に人吉市の市議会を訪問し、令和2年7月豪雨災害に対する義援金を贈りました。また、有志議員で現地のボランティア活動に参加しました。

今回の災害でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災されたすべての方々に心よりお見舞い申し上げます。

また、被災された地域の一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。



八代市議会 上村議長(写真右)へ義援金を手渡す柴田議長と嶋本副議長



人吉市議会 大塚副議長(写真左)へ義援金を手渡す柴田議長

市議会の傍聴のご案内

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、9月定例会では一般傍聴の自粛をお願いしました。今後の市議会の傍聴につきましては、市議会ホームページを御覧になるか、議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

早いもので議員の任期も半分が過ぎ、前期2年間の議会だより編集委員会の活動も今号が最後になりました。この2年間、当委員会では、多くの皆様に興味を持ってもらえるように、また気持ちよく読んでもらえるように、表紙レイアウトの変更や記事の構成、表現方法などの見直しを行いました。

今号が皆様のお手元に届く頃には、新体制の編集委員会が活動を始めていると思いますが、市議会としても引き続き皆様方に愛される紙面づくりになお一層の努力を尽くす所存でございます。

編集委員

委員長／中口俊宏 副委員長／宮原雄一
委員／平江光輝 委員／西田和徳

市議会からのお知らせ

市議会のホームページで、本会議(定例会・臨時会)の会議録を公開しています。

[アドレス] <http://www.city.uto.lg.jp/>

本会議の会議録(冊子)は、市情報公開コーナー(仮設庁舎1階ロビー)、市立図書館で閲覧できます。

なお、令和2年9月定例会の会議録は、令和2年12月定例会以降に閲覧可能です。

[お問い合わせ] 市議会事務局 0964-22-1111
内線234

令和2年12月 定例会 会期日程

12月定例会の日程は、市議会ホームページを御覧になるか、議会事務局までお問い合わせください。(11月上旬に決定予定)

広報うと12月号にも掲載予定です。

